

大学名：九州保健福祉大学

住所：宮崎県延岡市吉野町 1714-1

電話番号：0982-23-5555 (代表)

養成開始：2008年度



グループで作成した運動プログラムで、指導実習を行っている様子

健康運動指導士養成における我が大学の方針、目的や目指す方向性等

本スポーツ健康福祉学科には、「スポーツ健康福祉コース」と「鍼灸健康福祉コース」の2つのコースがあります。健康運動実践指導者および健康運動指導士の受験資格はどちらのコースでも取得することができます。「スポーツ健康福祉コース」では、特に高齢者に対する運動指導に長けた支援者を、「鍼灸健康福祉コース」では、鍼灸治療に加えて運動の面からも幅広く健康の維持・増進に貢献できる支援者の養成を目指しています。

健康運動指導士の養成方法やその特徴

1年次と2年次の実習授業において、学生同士で指導者役と受講者役を交代で行う相互指導実習、グループで話し合いながら運動プログラムを作成しての指導実習、最終的には個人で運動プログラムを作成し指導するといったように段階的に指導場면을体験させ、3年次の現場実習へとつなげています。また、インターンシップ（職場体験）やボランティア活動など、積極的に現場とのかかわりが持てるようにしています。

現場での実習を経験すると、より理論の重要性がわかってきます。そこで本学科では、3年次後期から4年次にかけて、それまでに学んできた健康運動理論についての理解をより深めるための科目を開設しています。また、この科目は3年次の健康運動実践指導者、4年次の健康運動指導士の受験対策にも対応させています。

我が大学の魅力・PRポイント

「スポーツ健康福祉コース」と「鍼灸健康福祉コース」の両コース共通で、社会福祉系、健康運動系、スポーツ系、障害者スポーツ系、アスレティックトレーナー系やレクリエーション系など、“健康・福祉”にかかわる幅広い分野の科目が展開され、学生のニーズに合わせて選択できるようにしています。

その他（今後取り組みたいこと等）

健康運動指導士を目指す学生を増やすこと、同時に健康運動指導士の資格を活かした就職を増やすこと、この入り口と出口を確立していくための活動に、より積極的に取り組んで行きたいです。現在まで取り組んできている「高校への出張講義」、「オープンキャンパスやキャリア教育の一環で実施している健康運動指導士として働いている卒業生による講話」などを、より充実したものとしていきたいと考えています。